

ブロックガード

<HBF:既設防護柵嵩上げ工法> <BGF:中規模防護柵>



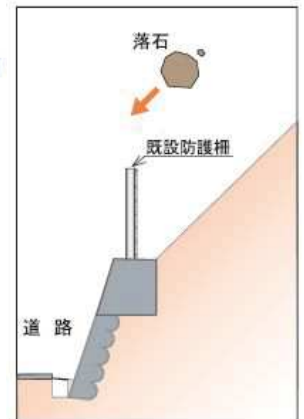
ブロックガードの特長

※写真はイメージです

1. 既設防護柵の落石の**飛び越えをブロックし、雪のせり出しをガード**します(HBF)
2. 在来工法と比べ**大幅安価**となり(HBF) **施工も簡単**です
(コア抜き削孔のため既設防護柵の取り外しが不要)
3. 既設防護柵と**一体化**(別計算)し**部分施工が可能**です(HBF)
4. 支柱は**強いスリムな合成杭**のため、最低基礎幅でOKです
5. 新設または既設の基礎で**高吸収エネルギーにも対応**できます(BGF)

適用場所

- ▶ 既設防護柵を落石が飛び越えてしまう可能性がある
- ▶ 既設防護柵を積雪がせり出してしまう
- ▶ 通常の防護柵では落石エネルギーを吸収できない
- ▶ 既設コンクリート基礎を有効利用したい



比較(参考)

- ▶ 条件：既設防護柵 H=2.5mを H=3.5mに柵高変更（落石対応）
（設計計算有効延長27mにて比較）

ベースプレート式落石防護柵	ブロックガード (HBF)
延長 33m(設計計算延長 27m) 材工一式 約 320 万(足場別) 既設防護柵撤去費 約 17 万 計 約 337 万	延長 27m 材工一式 約 200 万(足場別)
1.0	0.6 程度

概略図

